

Webex Desktopエラー"；会議がスケジュールされていません！"；のトラブルシューティング – 一般的なサーバエラー

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景](#)

[Webexアプリケーションエラー](#)

[ログの収集](#)

[Control Hub](#)

[ログの読み取り](#)

[Webex アプリ](#)

[コントロールハブのユーザステータス](#)

[根本原因](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、会議をスケジュールする際に、Webexアプリで一般的なサーバエラーを特定して修正する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Webex組織
- Webexハイブリッドカレンダー
- Webex アプリ.

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Webexアプリ44.7

- Microsoft 365を使用したハイブリッドカレンダー
- Windows 10エンタープライズ

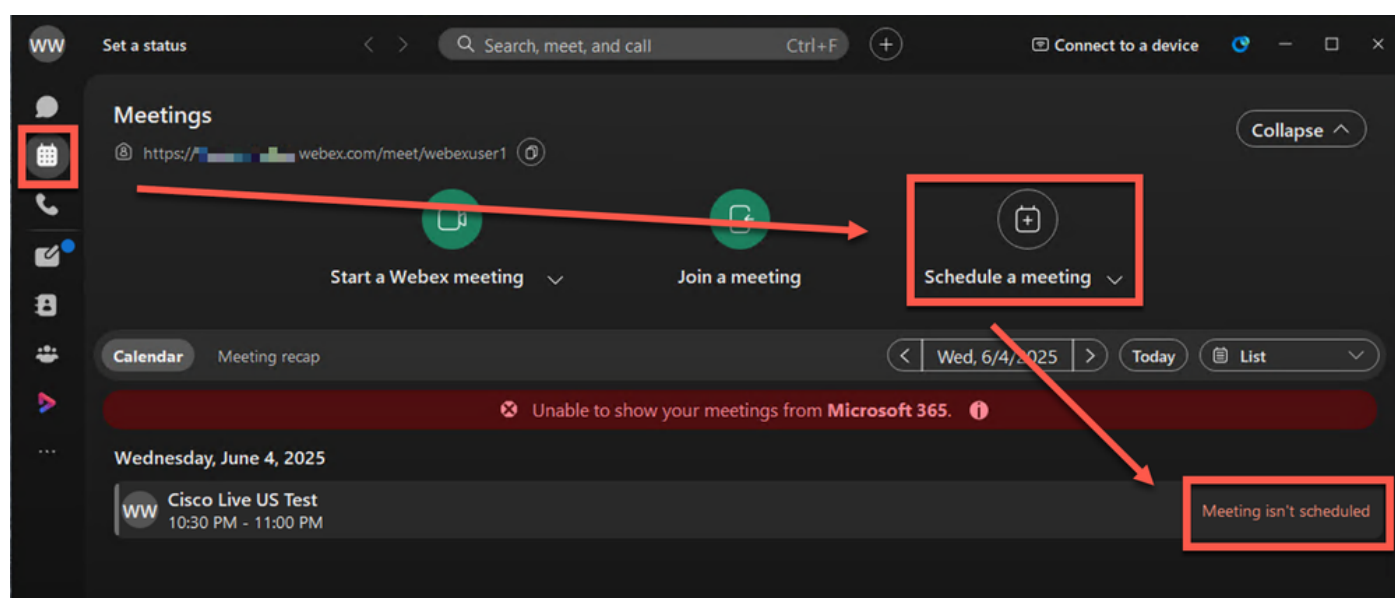
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景

WebexアプリのユーザがWebexアプリから会議をスケジュールできないと報告し、「会議がスケジュールされていません」というエラーが発生します。

Webexアプリケーションエラー

Windows用のWebexアプリケーションインターフェイスで、Meetings > Schedule a meetingの順に選択し、会議の詳細を入力して、Scheduleをクリックします。エラー「Meeting not scheduled!一般的なサーバーエラーのため、会議をスケジュールできません」。



Webexアプリケーションエラー



ログの収集

Control Hub

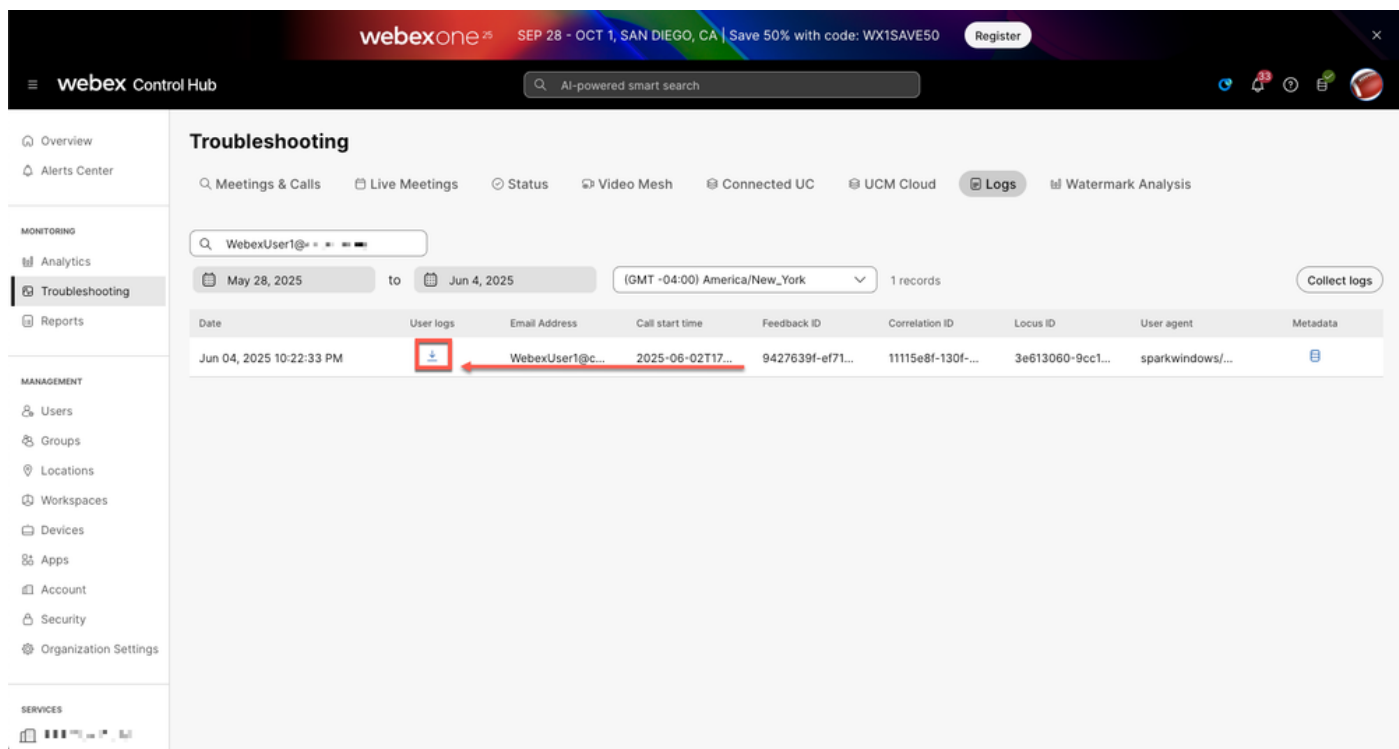
エラーを取得してフィードバックIDを収集した後、影響を受けるユーザにWebexアプリケーションログを送信してもらいます。admin.webex.com > Monitoring > Troubleshooting > Logsにアクセスします。該当するユーザの電子メールアドレスを入力し、キーボードでEnterキーを押します。

The screenshot shows the Webex Control Hub interface. The top navigation bar includes the Webex logo, a promotional banner for San Diego, and a search bar. The left sidebar contains navigation links for Overview, Alerts Center, Monitoring (with Analytics and Troubleshooting highlighted), Reports, Management (Users, Groups, Locations, Workspaces, Devices, Apps, Account, Security, Organization Settings), and Services. The main content area is titled 'Troubleshooting' and features tabs for Meetings & Calls, Live Meetings, Status, Video Mesh, Connected UC, UCM Cloud, Logs (highlighted with a red box), and Watermark Analysis. Below the tabs is a search bar containing 'WebexUser1@...' (highlighted with a red box). To the right of the search bar are date filters (May 28, 2025 to Jun 4, 2025), a time zone dropdown (GMT -04:00 America/New_York), and a '1 records' indicator. A 'Collect logs' button is also present. Below these filters is a table with the following columns: Date, User logs, Email Address, Call start time, Feedback ID, Correlation ID, Locus ID, User agent, and Metadata. The table contains one record for 'Jun 04, 2025 10:22:33 PM' with a blue download icon in the 'User logs' column.

Date	User logs	Email Address	Call start time	Feedback ID	Correlation ID	Locus ID	User agent	Metadata
Jun 04, 2025 10:22:33 PM	Download	WebexUser1@c...	2025-06-02T17...	9427639f-ef71...	11115e8f-130f-...	3e613060-9cc1...	sparkwindows/...	View

Webexログ

ファイルをダウンロードするには、ユーザログの青いアイコンをクリックします。フィードバックIDがWebexアプリから収集したIDと一致していることを確認します。



フィードバックID

ログの読み取り

Webex アプリ

解凍したログがローカルに保存されている状態で、current_log.txtを探し、calendar.scheduleまたはscheduleAppointmentResponseを検索します。

2025-06-05T02:21:08.700Z

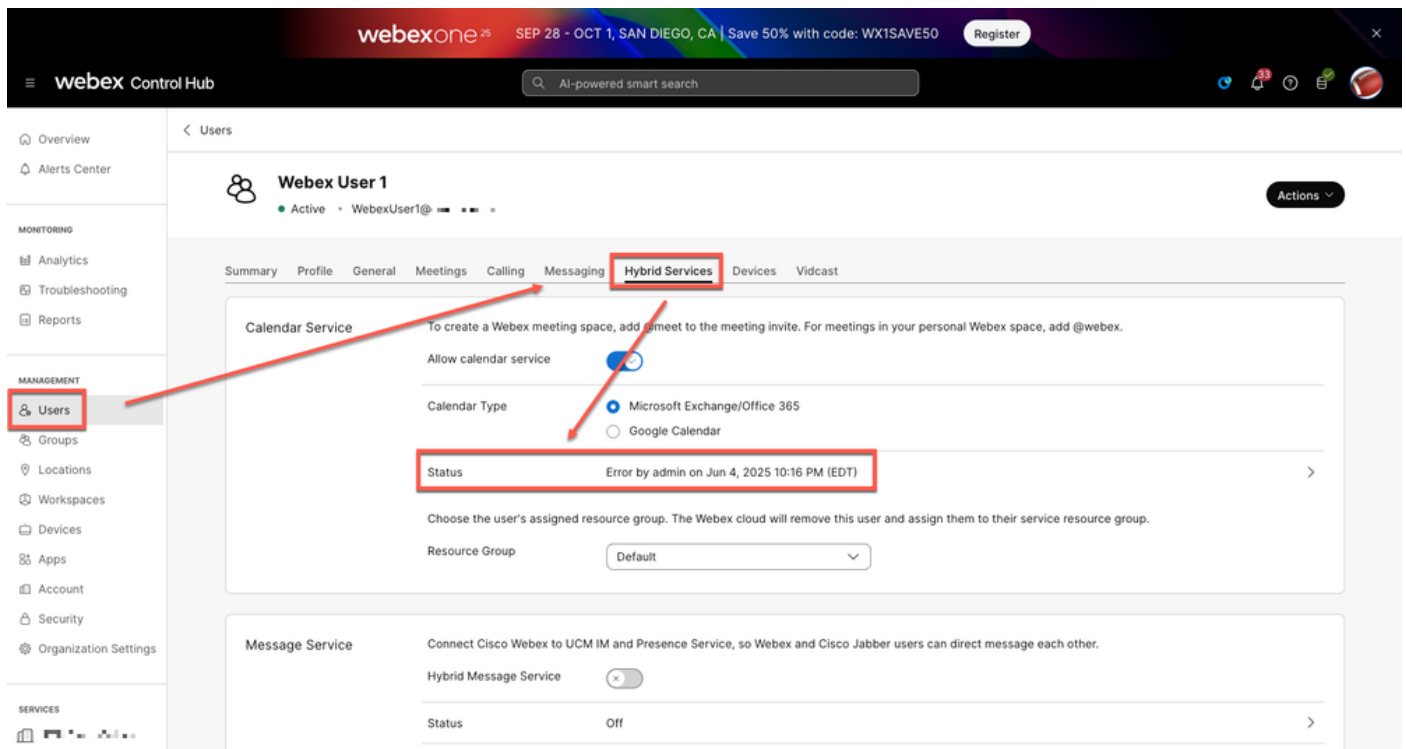
```
[113164:0x14618][[]CalendarAdapter.cpp:350 CalendarAdapter::onDataArrived::Calendar event schedu
```

エラーメッセージ「Invalid user status」は、コントロールハブからのハイブリッドカレンダーステータスを示しています。

```
"errorMsg":"Invalid user status: error for user, stop processing","errorType":"SERVER_ERROR"
```

コントロールハブのユーザステータス

カレンダーサービスの現在のステータスを確認するには、admin.webex.com > Management > Users > affected user > Hybrid Servicesの順に選択します。



ユーザーステータスエラー

根本原因

ハイブリッドカレンダーサービスはユーザに対して動作していないため、サービスが完全にアクティブになるまで会議を処理できません。

解決方法

一時的な回避策：影響を受けるユーザのハイブリッドカレンダーを無効にして、基本的なクラウドスケジューラサービスを使用します。

Webexアプリから会議をスケジュールできるようにユーザを再度有効にするには、ハイブリッドカレンダーサービスの整合性を確認する必要があります。

Microsoft 365 Adminポータルからメールボックスのステータスを確認します。

関連情報

- [O365からのWebexスケジューリングエラー「Not Found」のトラブルシューティング。管理アクションが必要です](#)
- [ハイブリッドサービスとコネクタのトラブルシューティング](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。